

NAS LHD-LANE/GEシリーズ

Logitec

LHD-LANE/GE クイックスタートガイド V01

QUICK START GUIDE クイックスタートガイド

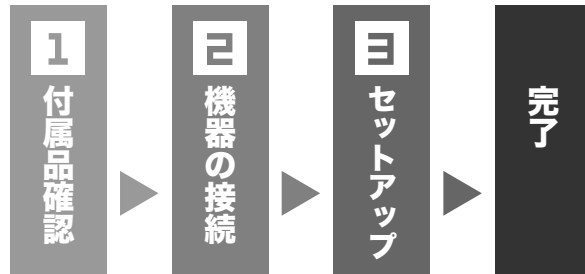
この度は弊社製品をお買い上げいただきまして、誠に有り難うございます。

■本書は製品の導入にあたり初期の設定の方法と本製品にアクセスするまでの手順を簡単にご説明いたします。詳細の設定につきましては付属のCD-ROMに保存されている「ユーザーズマニュアル(PDF)」をご参照ください。

1 付属品の確認

- ネットワーク接続型HDユニット .. 1台
- ACアダプタ .. 1個
- AC電源ケーブル(ACアダプタ用) .. 1本
- LANケーブル (ストレートタイプ:約1.5m) .. 1本
- ソフトウェア(ハイブリットCD-ROM)
 - LHD-LANサポートディスク .. 1枚
- クイックスタートガイド(本書) .. 1枚

セットアップの流れ



■添付ソフトウェア一覧表

ソフトウェア名称	参照マニュアル
クイックセットアップツール Windows版・Mac OS X 版	ソフトウェアマニュアル(PDF)
LHD-LAN Assistant Mac OS 9 版	
Adobe Reader (PDF ファイルマニュアル参照用) Windows版・Macintosh版	

セットアップの準備

本製品のセットアップにあたり、以下のものをご用意ください。

■セットアップ用PC(対応OS)

Windows XP Home Edition/ Professional、Windows Me、Windows 98 Second Edition、Windows 2000 SP2以降、
Mac OS X 10.2以降、Mac OS 9.0.4以降

上記のいずれかを搭載し、デフォルトのブラウザがWindowsの場合は Internet Explorer 6 以降、Mac OS の場合は Internet Explorer 5.2以降になっているもの。

設置上の注意

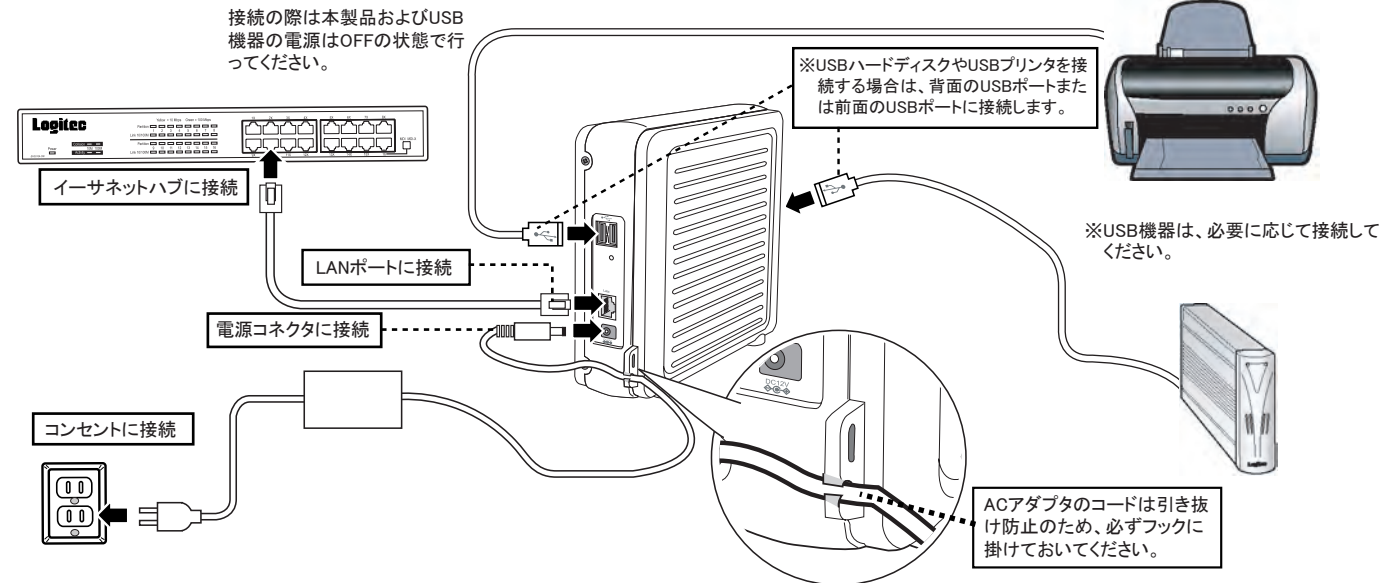
○本製品の設置条件は以下の通りです。

項目	動作時	非動作時
温度	+10°C～+35°C	-20°C～+50°C
相対湿度	20%～80%	20%～80%
塵埃	一般事務室条件を許容	

○次のような場所には設置しないでください。

- ・直射日光のあたる場所
- ・温湿度変化の激しい場所
- ・電氣的ノイズを発生する機器の近く(モーターの近くなど)
- ・強磁界を発生する機器の近く(ラジオなど)
- ・ごみ、ほこりの多い場所
- ・振動の多い場所
- ・腐食性ガス(亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど)や塩分を多量に含む空気が発生する場所
- ・周囲が密閉された棚や箱の中などの、通気が妨げられる場所
- ・不安定な場所

2 接続例



3 セットアップ

本製品のセットアップは、付属のCD-ROMに収録されているクイックセットアップツールより簡単に行うことができます。

※ここではWindows環境および、Mac OS X環境からの設定手順についてご説明いたします。Mac OS 9環境から設定を行いたい場合は、「LHD-LANサポートディスク」CD-ROMに収録されている、ユーザーズマニュアル (PDF) をご参照ください。

1 Windows 環境の場合

セットアップ用PCに付属の「LHD-LANサポートディスク」CD-ROMをセットし、セットアップランチャーが起動したら、「クイックセットアップツール」のアイコンをクリックし「セットアップの起動」ボタンをクリックします。

※セットアップランチャーが自動的に起動しない場合にはCD-ROM内の「setup.exe」を実行してください。

Mac OS X 環境の場合

セットアップ用PCに付属の「LHD-LANサポートディスク」CD-ROMをセットし、CD-ROM内に保存されている、「Mac OS X」フォルダをデスクトップにコピーしてください。

このフォルダをダブルクリックして開き、フォルダ内にある「クイックセットアップツール」をダブルクリックしてください。

このアイコンをダブルクリック

2

以下の画面が表示されますので、「1」をクリックして、「完了」ボタンをクリックしてください。自動的に本体の基本設定が行われます。この後、「クイックセットアップツール」に検出された「LogitecNAS」(本製品のデフォルトの名前)をダブルクリックすると、管理ソフトウェアにアクセスすることができます。

※LHD-LANには、ユーザやグループ単位でのアクセス権の設定や共有フォルダの作成機能なども備えています。これらの機能の設定方法や、クライアントコンピュータからのアクセス方法については、「LHD-LANサポートディスク」CD-ROMに収録されている「ユーザーズマニュアル (PDF)」をご参照ください。

クライアントコンピュータからのアクセスについて

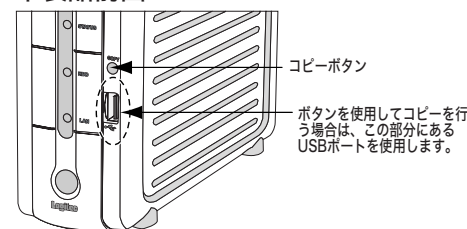
クライアントコンピュータから本製品のデータエリアへアクセスする方法は通常のファイルサーバへのアクセス方法と同じです。ご使用のOS標準のネットワークコンピュータ検索機能を使用して、本製品のIPアドレスまたは、「LogitecNAS」(本製品のデフォルトの名前)を検索してください。また、Windows環境では、「クイックセットアップツール」の「マウント」機能を使用することにより、共有フォルダを簡単にネットワークドライブとしてマウントすることができます。

ユーザーズマニュアルの参照方法

Windows環境では、セットアップランチャー内の「ユーザーズマニュアル」を選択して、「マニュアルの参照」ボタンをクリックします。Macintosh環境では、各OSのフォルダ内に保存されている「ユーザーズマニュアル (PDF)」をご参照ください。

コピーボタンの使い方

本製品前面



- 2.2GBを超えるUSB機器からはコピーできません。(接続してもコピーボタンは点灯しません)
- 接続するポートは必ず前面のUSBポートとしてください。背面のポートではコピーできません。
- 接続できるUSB機器については、弊社ホームページでご確認ください。

コピー手順

1. 前面のUSBポートにUSBメモリやUSB接続タイプのデジタルカメラなどを接続してください。
2. コピーボタンが緑色に点灯したら、コピーボタンをしっかりと押し続けてください。コピーが開始されます。
3. コピー中は、コピーボタンが点滅を続けます。コピーボタンが消灯したら、コピーの完了です。USBデバイスを取り外してください。

※この操作でコピーを行った場合、アンプラグ処理までを自動的にを行いますので、管理画面からの取り外し作業は必要ありません。※この操作でコピーを行うとPublic共有フォルダ内のUSBCopyフォルダに10桁の数字フォルダが作成されます。10桁の数字フォルダを開くと、コピーされたデータが保存されています(10桁の数字はコピーボタンを押した年、月、日、時、分を表しています)。

